

平成25年度 第2回新宿区産業振興会議 議事要旨

【日 時】 平成25年7月2日（火） 午後3時 ～ 5時

【場 所】 B I Z新宿（区立産業会館） 多目的ホール

【出席者】 委 員：植田浩史、河藤佳彦、川名和美、松尾武司、下吹越一孝、渡邊裕晃、志村一夫、加藤仁、
富田篤、益田佳代子、酒井学雄、河島正日各委員

事務局：中川産業振興課長、黒澤産業振興係長、久野主任主事、後藤産業創造プランナー

【欠席者】 奥山龍一委員

【傍聴者】 なし

【内 容】

1 開会

植田浩史会長あいさつ

2 議事

（1）平成25年度第1回産業振興会議の確認

資料1に基づき、平成25年度第1回産業振興会議の内容を確認し、議事要旨は会長確認後、新宿区ホームページに公開済みと事務局より報告を行った。

（2）産業振興会議第1期報告書（案）について

資料2に基づき、第1期報告書（案）について事務局より説明した。

○主な発言内容

報告書全体

- ・一般の方が報告書を見て理解できるように、説明文や写真などを入れて、わかりやすくした方が良い。
- ・報告書のどの部分を区長が参考にすべきところなのか力点がわからないので、そこを明確にしたほうが良いと思う。

第2章

- ・産業振興課が現在どのような業務を行っているのかという記載が必要ではないか。変化や成果を言う前に、現状を明確にしておかないといけないのではないか。
- ・この報告書が区の施策にどのように反映されていくのか、プロセスがわからないので説明が欲しい。

第3章

- ・見出しは再考する必要がある。文章はもっとメリハリをつけたほうが良い。
- ・今後の方向性ということが書かれているが、方向性が見えにくいので、大事な部分分かるように、少し工夫をして書いてはどうか。
- ・文章が抽象的になっている部分があるので、具体的なポイントを挙げてわかりやすく書いた方が良い。

第4章

- ・見出しは「変化」よりも「成果」の方がマッチするのではないか。
- ・「新しく生まれた変化等」の各項目は、もう少し具体的にインパクトのある書き方にした方が良い。
- ・どのような背景や課題があり、それに対して具体的に何を行い、どのような変化ができたのか、一連の流れが見えると良い。
- ・新しく生じたことを踏まえ、次のステップで何が求められるのか、どんな課題が求められるのかを考えていくような表現にしてはどうか。

第5章

- ・「今後の産業振興会議の役割や進め方」と、「新宿区の将来の産業を考えていくとき、議論していかなくてはならないこと」の二つに分けて書いた方がよい。
- ・今後やるべきことをカテゴライズして整理すると、わかりやすい結論につながっていくのではないか。

- ・第 1 期の到達点に対して出てきた成果、それに基づいて今後すべきことが分かるような表現にしておくのはどうか。

＜産業振興会議のあり方＞

- ・産業振興会議がこれからどのような目標で動いていくのかということを書いた方が良いのではないかな。
- ・事業者の自助努力と、それに対する行政の取組みの視点を具体的に考えて、この会議を進めていかなければいけないと思う。
- ・産業振興会議として何かを作っていくことが進化だとするならば、部会のプロジェクトで一つ何かを成し遂げてみる試みがあってもいいのではないかな。
- ・2 年間、この産業振興会議ではいろいろと議論し、議論の中身も進化してきている。委員の中からいろいろな形で意見が出てきたということは大事なことだと思う。産業振興会議はそういった議論をどんどん発展させていく場にしていかなくてはいけない。そこから区の方にやってほしいこと、変えてもらいたいことをどんどん提言いくような会議になっていくべきである。

＜来期での新たな検討事項＞

- ・第 1 期ではあまり議論されなかったが、新宿区に外国籍の方が多いという特徴は、今後の新宿区の産業振興にとってキーフaktorになると思うので、第 2 期以降で取りあげるべきテーマではないかな。
- ・病院が多いという新宿の特徴をどう活かしていくのかという議論が必要だったが、それについてはほとんどされていなかったの、今後考えていかなければいけないと思う。
- ・新宿には多くのホテルがあり、外国人観光客も多数訪れる。新宿区で茶道や染色などの日本の伝統文化を体験することもできるので、観光と産業は切り離せないものだと思う。
- ・観光や買い物、通院等で新宿を訪れる方々が多いので、そのビジターズをいかに産業につなげていくのか、いかに産業を育てていくかが非常に重要だと思う。
- ・観光産業というよりも、産業観光を考えてもいいのではないかな。染色の工房や印刷工場の機械も観光資源になると思う。歌舞伎町等のまちのツアーもあまり知られていないところを紹介すると、楽しめる人も多くいると思うので、産業観光というキーワードは今後考えていってもいいのではないかな。
- ・桜の花見など、季節のイベントを商店街が取り組むと観光になる。
- ・観光と産業は密接に関係している。これからの新宿を考えるうえで、非常に重要なのではないかな。
- ・観光と産業を関連づけてこれから取り組んでいくことを明確に書いておくことが必要ではないかな。
- ・観光については産業と一体化して考えていく必要があるという議論が、産業振興会議で強く出たので、来期以降議論を深めていきたいと思う。
- ・商店街の活性化を突き詰めて考えていくと、エリアマネジメントを考えなくてはいけない。そうすると観光の要素が非常に重大になるので、観光のテーマは必要だと思う。
- ・商店街の振興を単に商店街だけの話にするのではなく、地域が丸ごと豊かになっていくと、その中に商店街や地域、企業も入ってくる。このような議論は今後考えていく必要がある。

3 今後の日程について（予定）

（1）報告書提出

日 時：平成 25 年 8 月 6 日（火）午前 9 時～9 時 30 分

会 場：新宿区役所本庁 区長室

（2）平成 25 年度第 3 回会議（第 2 期第 1 回目）

日 時：平成 25 年 9 月 6 日（金）午後 6 時～8 時

会 場：B I Z 新宿

4 閉会